

質問

修学旅行の誘致を

町長

積極的に誘致を行う



北村 千寿 議員
きたむら ちとし

質問 世界農業遺産認定を受け、観光面ではどこに重点を置き取り組むのか。

町長 これまでの1か所の観光地紹介から、たたらや棚田、博物館、認定の構成要素等、関連づけてアピールしていく。



修学旅行の誘致を

質問 令和9年埼玉県内の中学校の修学旅行行程に奥出雲町が入っている。たたら産業（歴史探究）をテーマとしており、農業遺産は歴史、文化とも教育的価値がある。修学旅行を誘致してはどうか。

町長 奥出雲町は探究・SDGsのプログラムとして最適。世界農業遺産を含めて積極的に誘致を行う。

質問 修学旅行を誘致する際、例えばたたら体験学習施設を使った体験等、滞在期間を長くする取組が必要では。

町長 地域の皆様の協力を得て、歴史、文化を長い時間学んでいたたく行程を旅行会社等に提案する。

再質問 修学旅行は2年前に決まる、年度内に結論を。

町長 たたらの指導をいただく管理機関や地元と協議し、年度内に一定の結論を出す。

草刈り支援

質問 草刈りが困難となる人が増えており、鳥上では多面的機能払いを利用した草刈支援隊を結成し取り組んでいる。この取組みを町内に広めてはどうか。

ツツで広めたらどうか。

町長 提案のあった取組みは大きなもの、鳥上地区の事例を基に各地区に広げていきたい。

その他の質問

中山間地域等直接支払制度の取組
ごみの削減

町長 法面の草刈等、地域の課題に取り組みことは大事であり、国の事業を活用した鳥上の取組みについて広くお知らせし、課題に取り組む。

再質問 集落を越えた草刈り支援隊を結成し活動を行えば、中山間地域等直接支払制度のネットワーク加算の対象となる。中山間地域等直接支払制度とセ



草刈支援隊による草刈り（鳥上）